

平成24年度 目標達成計画(訪問調査日:平成25年3月27日)

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--|--|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 36 | 利用者一人ひとりを尊重した言葉かけが継続的にできる取り組みを行う | 常に利用者の思いを意識した言葉かけや対応ができるよう利用者把握と対応技術の向上を行う | 定期的を開催するミーティング等で勉強会を実施する。また、日々の対応ができていないか問題提起やセルフチェックを行う | 3ヶ月 |
| 2 | 33 | 重度化や終末期の方針を明確にする | 家族及び職員の認識が共有できるよう取り組み、同意書などの文書にする | 家族との話し合いを記録に記載するだけでなく、専用の様式を用いて認識の共有を行う | 6ヶ月 |
| 3 | 40 | 家庭的な食事、楽しみである食事を維持しながら、栄養面でもしっかりとした食事の提供体制をつくる | 専門の視点を取り入れた食事の提供体制や現状把握の体制を整える | 献立の確認だけでなく、実際の味付けや分量なども含め職員がお互いにチェックできる体制をつくり食事提供の向上を図る | 6ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。